輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind

令和５年、新年明けましておめでとうございます。

－ Change（変革）,Challenge（挑戦）,Continue（継続）－

令和５年がスタートしました。保護者の皆様、新年あけましておめでとうございます。昨年中は一方ならぬご厚情を賜り誠にありがとうございました。本年も相変わりませず本校教育に、ご理解とご支援、ご協力を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。いよいよ３学期が始まりました。学校に子供達の元気な声が戻ってきました。本当に嬉しく思います。

今日の３学期始業式で、次のような話をしました。新しい一年の始め、皆さんが、元気にこの中番小学校に帰って来てくれたこと、本当に嬉しく思います。先程、この３学期にかける力強い気持ちを聞いて、とても嬉しく、頼もしく思いました。今から２つ話をします。一つ目、令和５年は卯年。うさぎは元気に飛び跳ねるイメージがあります。卯年に因み令和５年は、**「飛躍」**を大きなテーマとして欲しいと思います。つまり、自分を大きく成長させる年ということです。それではテストをします。右手の掌を、まず、おでこに、次に、胸に、最後に、お腹に当てましょう。では、その仕草に合わせて声に出してみましょう。「知」、「仁」、「勇」。よくできました。**おでこは「知」。知恵です。胸は「仁」。誠実な心です。「勇」は行動・実行する力です。**この「知」「仁」「勇」の３つを大きく成長させましょう。その為に心がけて欲しいことが３つあります。**一つは、オンリーワンであること、二つは、ナンバーワンであること、そして、三つは、誰一人、取り残さない（No one will be left behind）ということです。**オンリーワンであり、ナンバーワンであるということは、学習、運動、生活など、どんなことでもいい、**「自分はこれだ！これは絶対、誰にも負けない！」**というものを持つということです。皆さんは、**あらゆる可能性をもった光輝く原石です。**但し、**「どんな原石も磨かずば、光無し」**ということを忘れないこと。自分を磨くのに必要な人は、自分の周りの人、全ての人です。勿論、人だけではありません。身の回りにある物、全てです。そして、「誰一人取り残さない」とは、自分だけではだめだということです。**「必ず、学級のみんなで、中番小学校の全員で、目指すべきところに行くということ」です。**この中番小学校は、ただの「人の集まり」ではありません。**中番小学校は、一つの「チーム」です。**「チーム」とは、互いに励まし合い、喜び合い、同じゴールを目指すものです。自分を磨き、チームで、この「知」「仁」「勇」の３つを大きく成長、飛躍させましょう。二つ目、３学期は、どんな学期かというと、今年のまとめをする学期、それも大事ですが、**４月の新年度に向かい、準備する学期です。**それでは、皆さんが、目指すべき姿は何か。６年生は、立派な中学生としての姿、５年生は、この中番小学校最高学年である６年生としての姿、４年生は、高学年の中核、６年生を支える５年生としての姿、３年生は、高学年の仲間入りをし、面倒を見る立場となる４年生としての姿、２年生は、低学年の中の一番上になる３年生としての姿、１年生は、新１年生の先輩となる２年生としての姿です。その目指すべき姿となるために、何をするか。それは、**①学習面では、この年度の学習を完璧に終えること。②生活面では、「あしへそはいこ」の完璧実践です。**学習と生活の両面において、自分自身ができる最高の「準備」をすることです。**最高の準備は、最高の「結果」を生みます。**３学期の始めにあたり二つ話をしました。一つ目は、念頭にあたり、**兎歳です。飛躍しよう！**ということ、二つ目は、３学期にあたり、この４月のあるべき姿に向けて、学習と生活において、**確かな準備、最高の準備をしよう！**ということです。中番小学校は、一つのチーム、「誰一人、取り残さない」という精神のもと、どんな時も、どんな困難があろうとも、決して諦めず、立ち向かい、一緒に、乗り越えていきましょう。令和５年が皆さんにとって、光り輝く幸せな一年になることを願っています。校長先生の話を終わります。

学校通信　№４８　令和５年１月１０日　小野市立中番小学校長　田中康善